

第 2 章

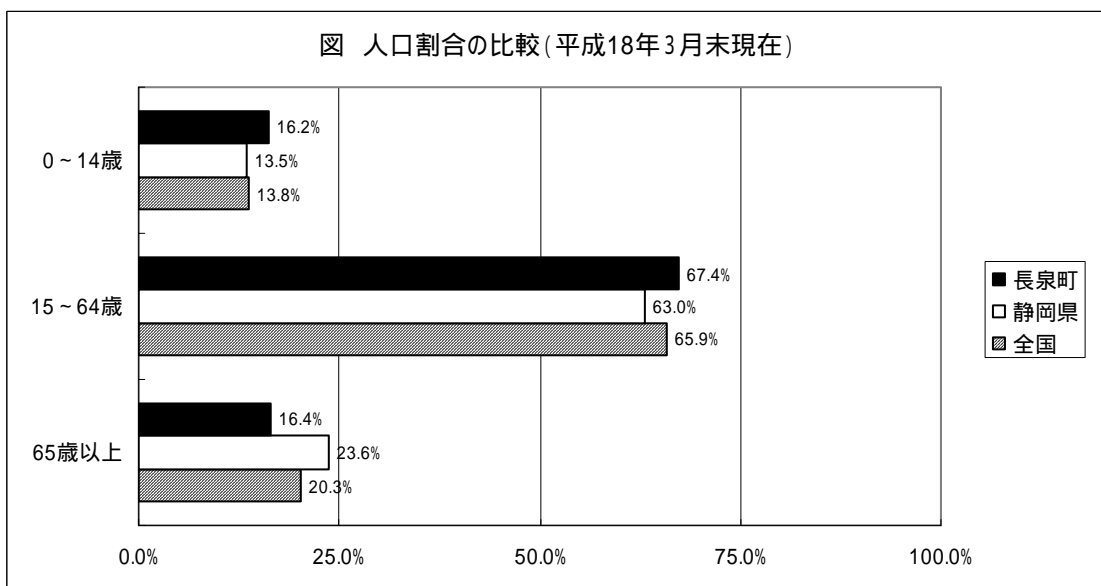
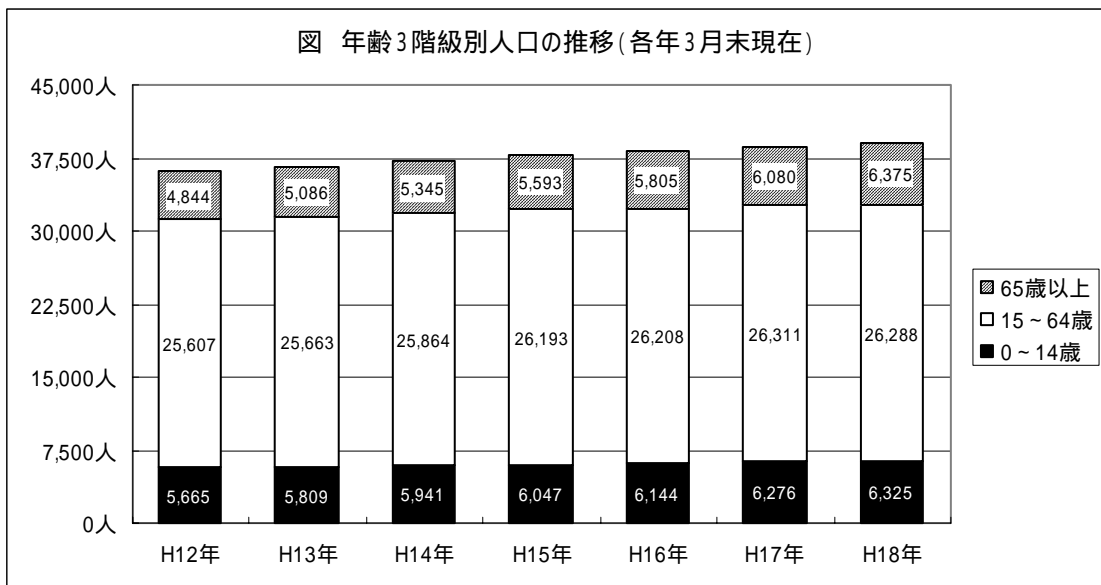
地域福祉を取り巻く状況

1 長泉町の状況

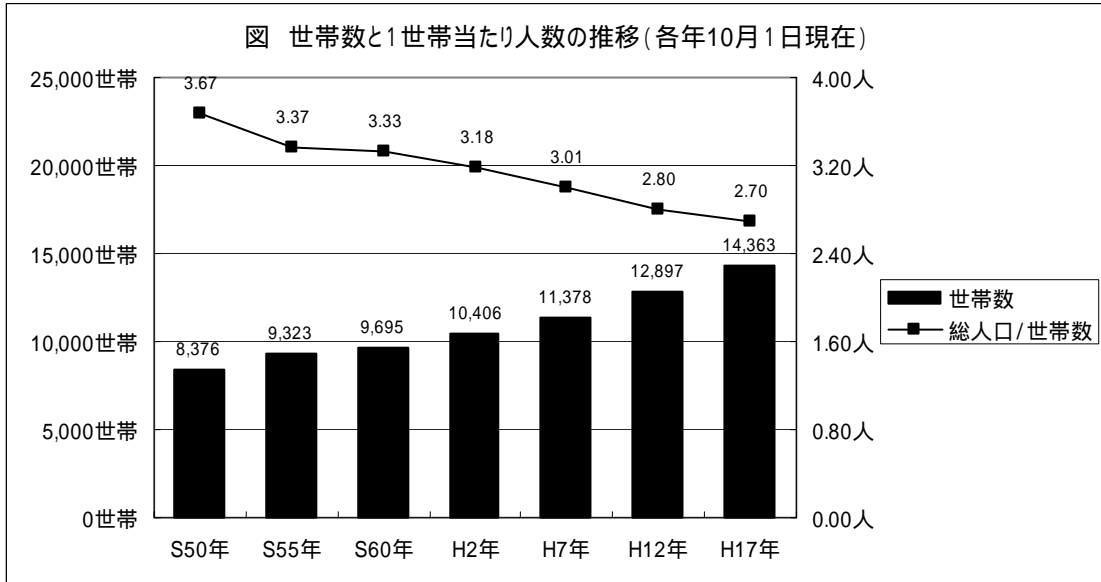
(1)人口・世帯数の状況

本町の総人口は、平成18年3月末の住民基本台帳及び外国人登録人口によると38,988人となっており、総人口は増加傾向にあります。

年齢構成を全国・静岡県と比較すると、本町は0～14歳と15～64歳の構成比率が高く、65歳以上は低くなっていますが、平成12年から平成18年の6年間で65歳以上は1,531人(31.6%)の増加がみられ、高齢化は着実に進行しています。

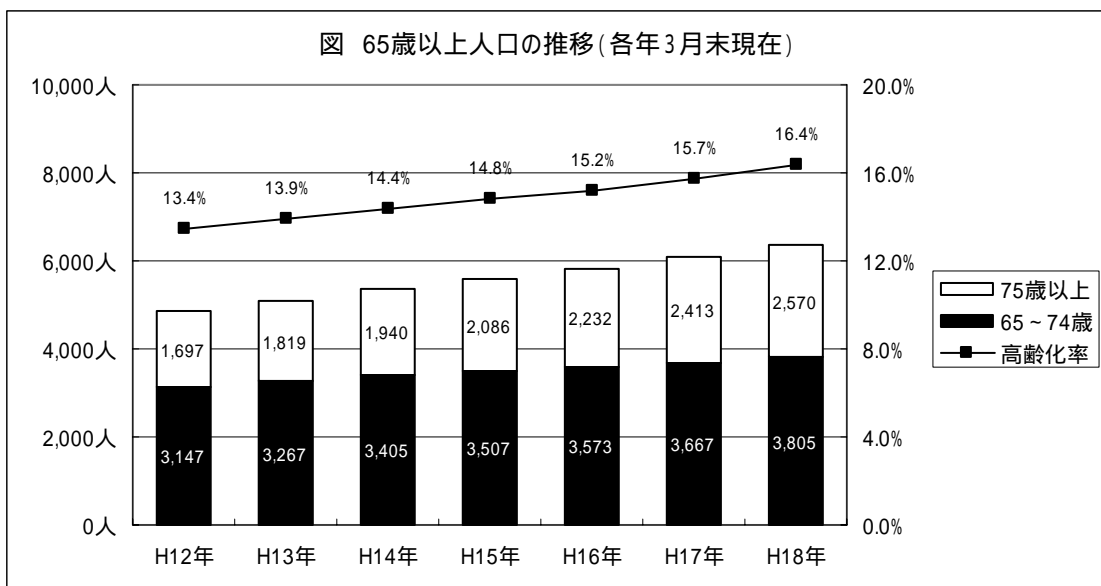


また、国勢調査によると、世帯数の増加率が総人口の増加率を上回り、その結果、一世帯あたりの人数は昭和50年の3.67人から平成17年の2.70人にまで減少しています。

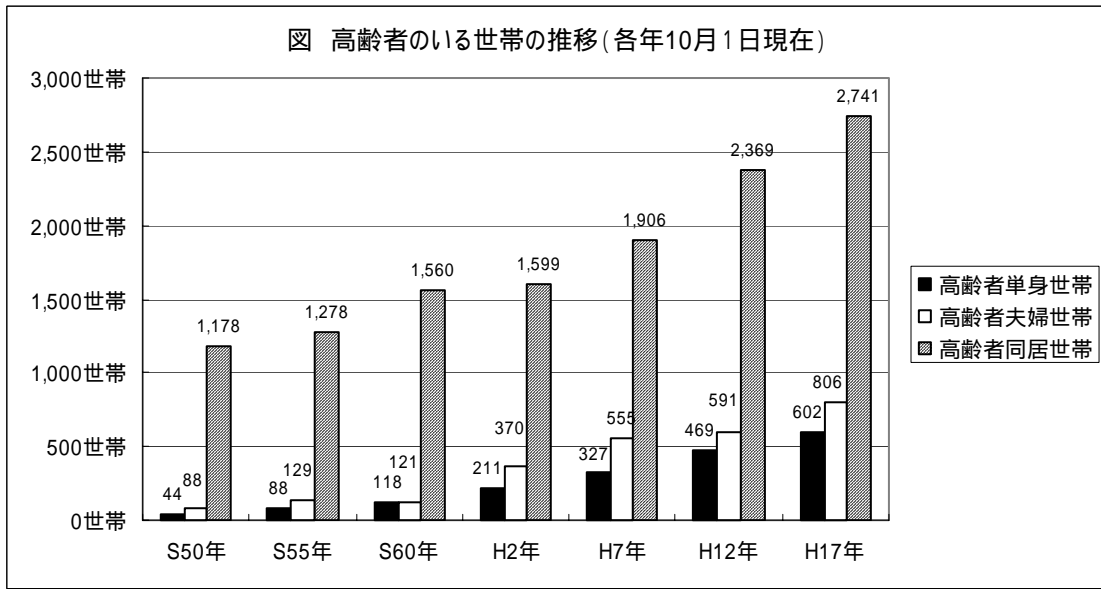


(2) 高齢者の状況

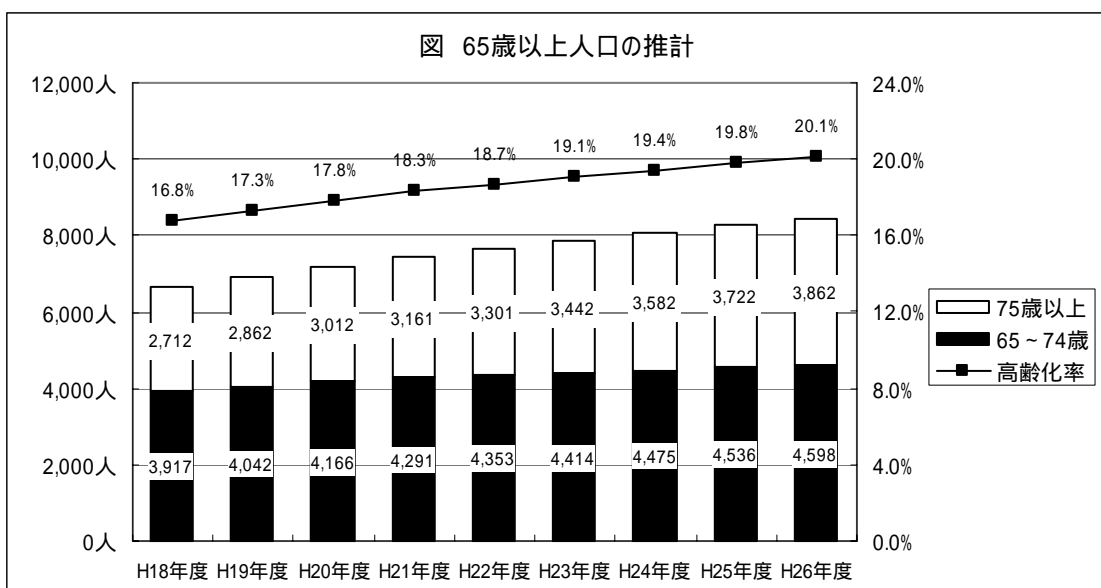
住民基本台帳によると、平成12年と平成18年では、高齢者人口は65～74歳で658人、75歳以上で873人の増加がみられ、高齢化率は平成12年の13.4%から平成18年には16.4%となっています。



平成17年に実施された国勢調査で高齢者世帯の内訳をみると、ひとり暮らし世帯(高齢者単身世帯)は602世帯、高齢者夫婦世帯は806世帯、高齢者同居世帯は2,741世帯と、同居世帯が最も多くなっています。内訳の推移について、昭和50年から平成17年の30年間をみると、単身世帯は13.7倍、夫婦世帯は9.2倍、同居世帯は2.3倍となり、単身世帯の伸び率が著しいことが伺えます。

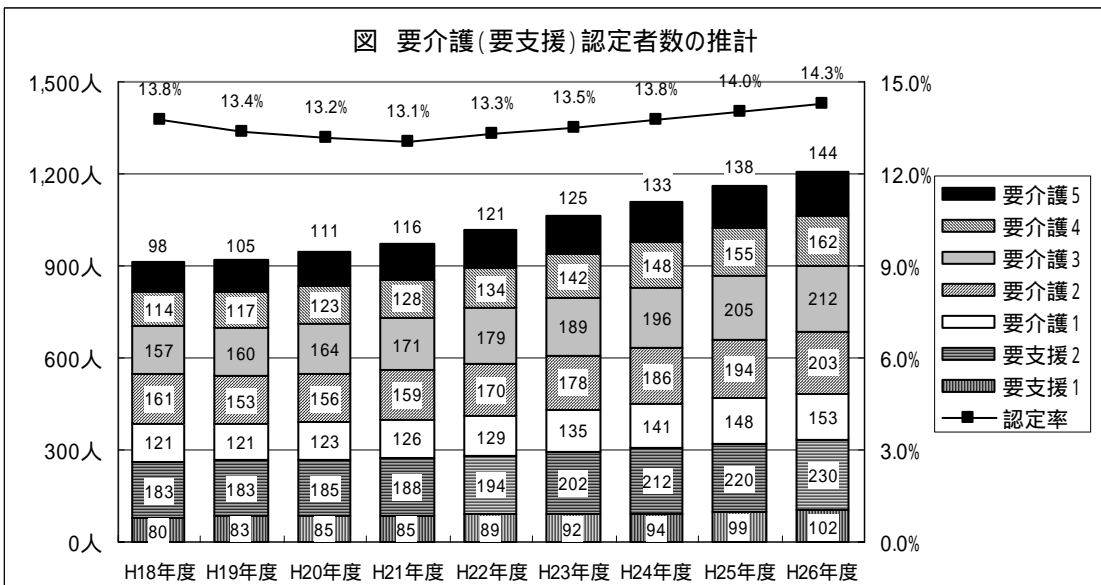
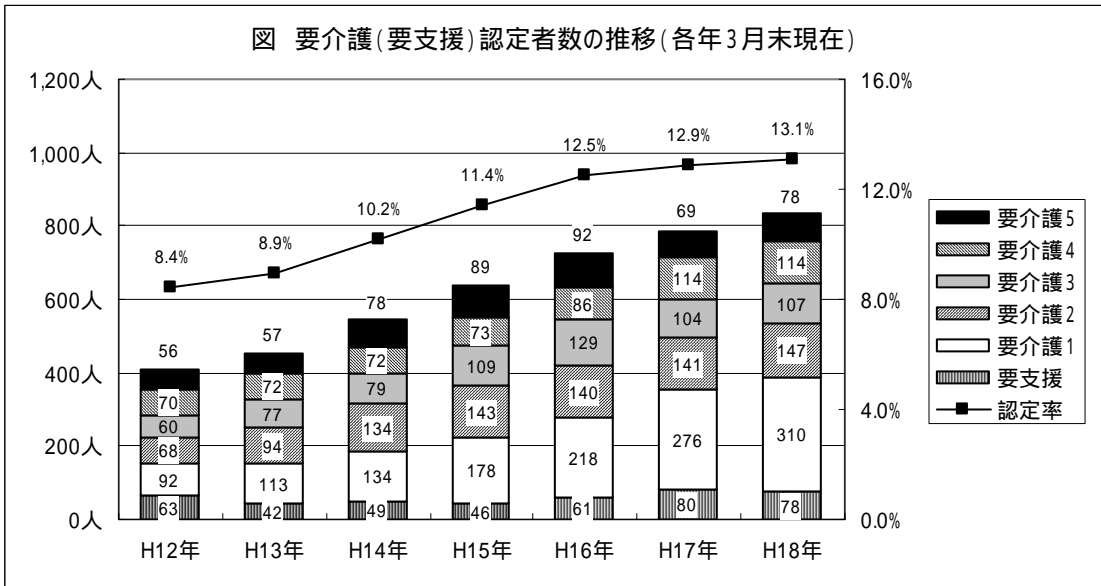


「長泉町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」における人口推計では、本計画の目標年度である平成23年度の65～74歳以人口は4,414人、75歳以上人口は3,442人、高齢化率は19.1%に達することが予測されています。



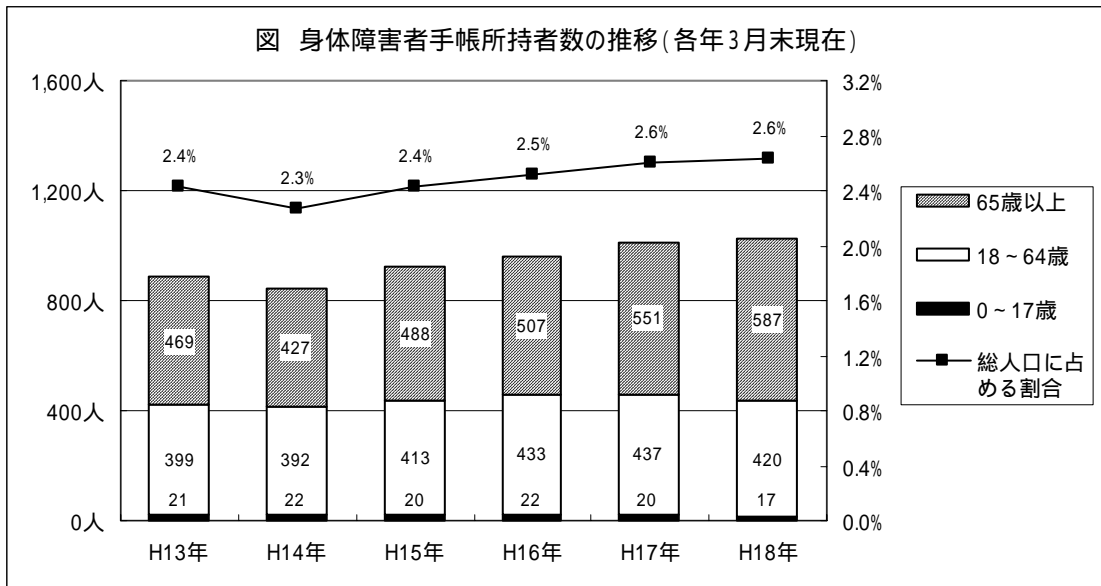
また、介護保険制度における要介護（要支援）認定者については、平成18年は834人、認定率（65歳以上人口に占める割合）は13.1%となっています。平成12年から推移をみると、認定者数の合計は425人の増加で2倍にのぼり、認定率は平成12年の8.4%から4.7%の増加がみられます。

今後、要介護（要支援）認定者は微増傾向で推移し、平成23年の認定者数は1,063人、認定率は13.5%となることが予測されています。

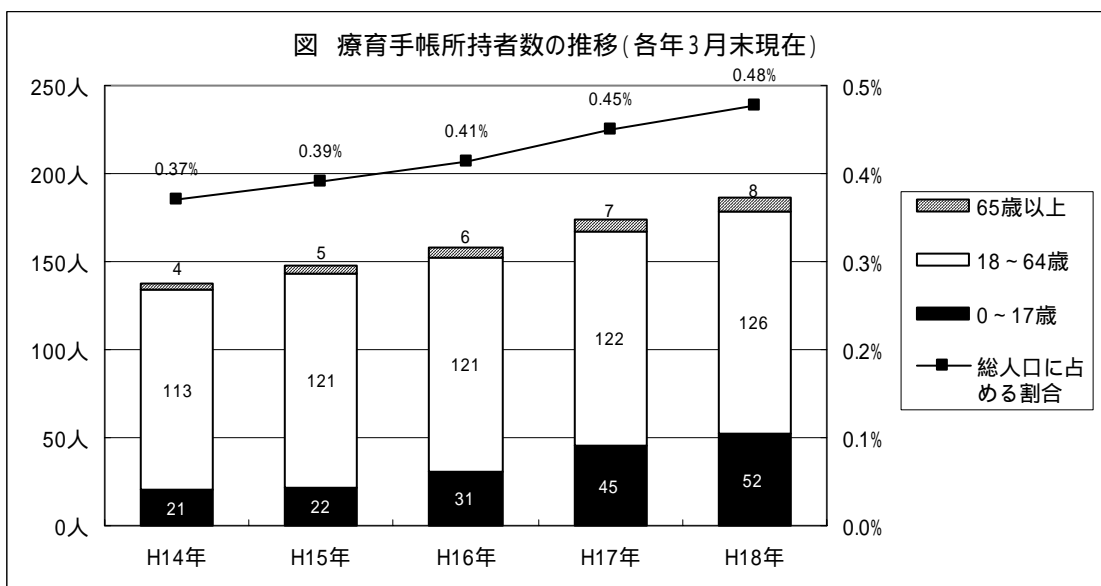


(3) 障がいのある人の状況

身体障害者手帳 所持者数は、平成 14 年に減少がみられますが、その後微増傾向が続き、平成 18 年 3 月末現在では 1,024 人、総人口に占める割合は 2.6%となっています。年齢別では、65 歳以上の人占める割合が手帳所持者全体の 6 割弱となっています。

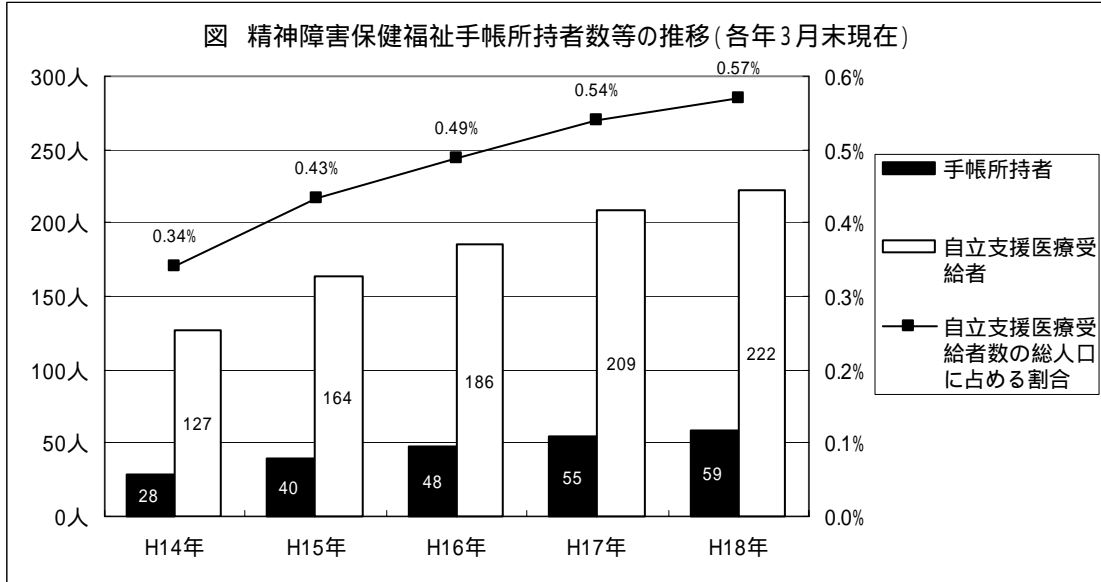


療育手帳 所持者数は、増加傾向がみられ平成 18 年 3 月末現在では 186 人、総人口に占める割合は約 0.5%となっています。年齢別では、17 歳以下の人占める割合が手帳所持者全体の 3 割弱となっています。



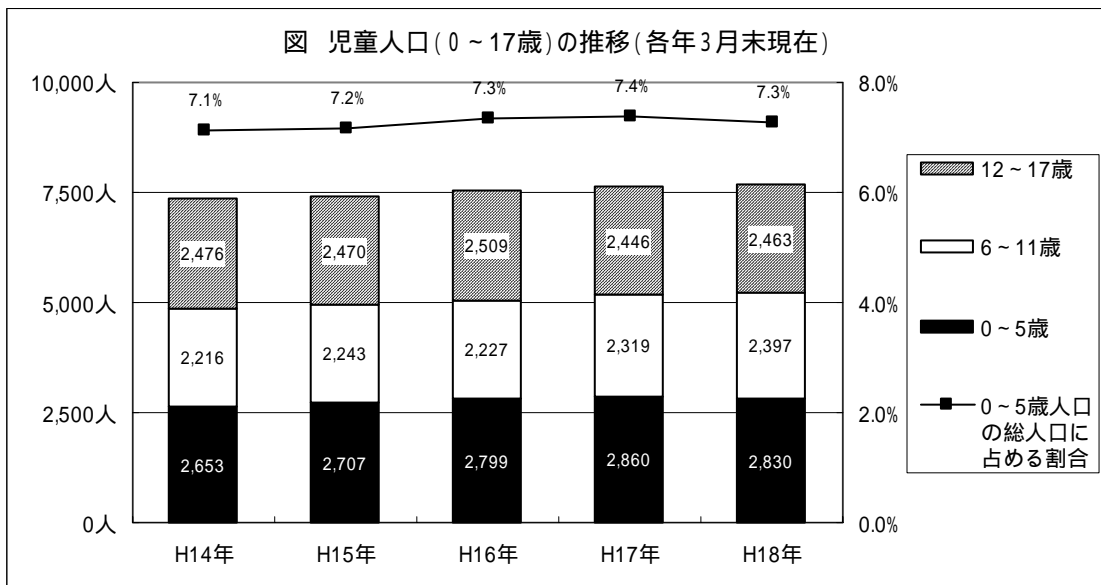
精神障害者保健福祉手帳 所持者数は、平成 18 年 3 月末現在 59 人、総人口に占める割合は約 0.2% となっています。

一方、自立支援医療（精神通院）受給者数は、平成 18 年 3 月末現在 222 人、総人口に占める割合は約 0.6% となっています。

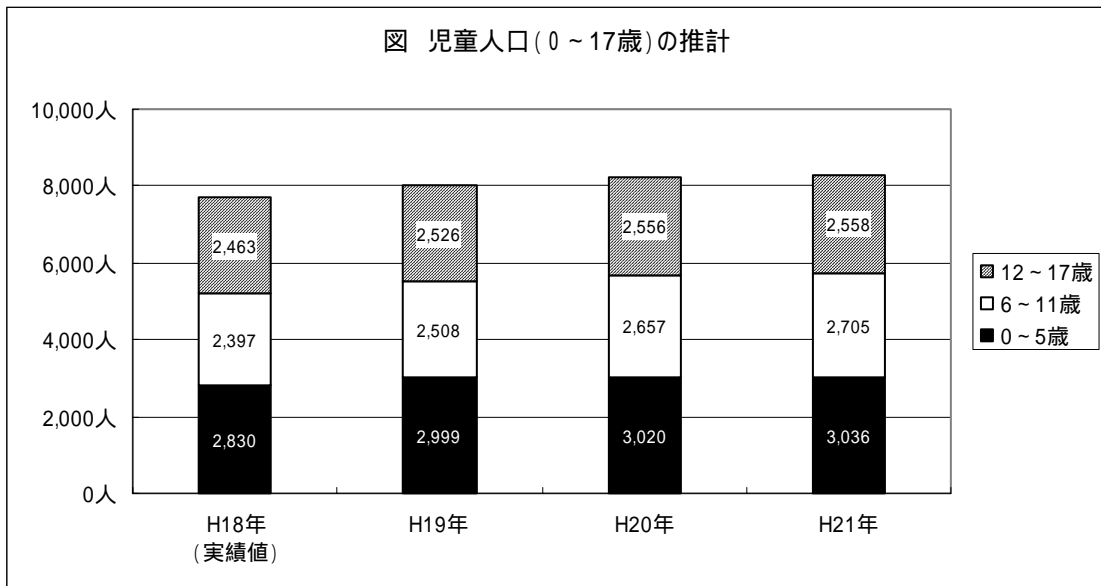


(4) 児童及びひとり親世帯の状況

住民基本台帳によると、児童人口は微増傾向で推移し、平成 18 年 3 月末現在では 7,690 人となっています。



「長泉町次世代育成支援地域行動計画」における人口推計では、今後、児童人口は横ばいから微増傾向で推移することが予測されています。



また、母子世帯数は、増加傾向で推移し、平成17年までの10年間では50世帯の増加となっています。

父子世帯については、ほぼ横ばいでの推移となっています。

表 ひとり親世帯数の推移

(単位;世帯)

	H7年	H12年	H17年
母子世帯	124	141	174
父子世帯	31	37	31

* 国勢調査